

1 基本情報

事業名称	堺区ブックスタート事業				
事業目的	乳児期から、絵本に触れることでこどもに夢をあたえ、また保護者からへの読み聞かせを通じて保護者が子育ての喜びを感じるきっかけづくりを行う。				
事業概要	乳児とその保護者に絵本の読み聞かせを行い、保護者に読み聞かせの効用と親子のふれあいの大切さを啓発する。				
実施主体	堺区役所企画総務課・堺保健センター・中央図書館	実施場所	堺保健センター	実施時期	令和7年4月～令和8年3月

2 設定指標

活動指標	絵本を受け取った区民が、家で読み聞かせを実施した率（単位：％）		R4	R5	R6	R7
		目標	－	－	－	95
		実績	－	－	－	97
成果指標	読み聞かせを実施したのち、読み聞かせの時間が増えた率（単位：％）		R4	R5	R6	R7
		目標	－	－	－	90
		実績	－	－	－	92

3 事業評価

決算額 847,911 円

①妥当性	○	②費用対効果	○	⑤総合評価	○	評価基準
次世代育成支援は本市の重要な施策の1つであり、保護者から乳児に本を読み聞かせることは、育成に高い効用があり、必要な事業である。		絵本を受け取って自宅で読み聞かせを実施したり、読み聞かせの時間が増えた家庭が多い。絵本を通じて親子のふれあいが向上していることから、費用対効果は高いと考える。		絵本を受け取られた97%の区民の方が家での読み聞かせを実施し、また、92%の方がお子さんとの読み聞かせの時間が増えたと回答しており、親子のふれあい向上やお子さんの知育に貢献している。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない －：評価対象外
③庁内・公民等連携	○	④区の計画への寄与度	○			
4ヶ月健診受診者対象に堺保健センター、中央図書館、ボランティアとの協力により読み聞かせを開始。配付している絵本についてはボランティアや図書館職員と相談し、選定をしている。絵本選定については、できるだけ乳児が興味を持つものを選んでいる。		次期堺市堺区基本計画基本方針4「健やかに自分らしく暮らしている」に合致しており、今後、寄与度は高くなる。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	読み聞かせは、健診後に実施しているため、受診者に次の予定がある場合に断られるときがある。	今後の方向性	継続
対応方針	健診時の待ち時間を利用し、健診に支障のないよう読み聞かせを実施する。		